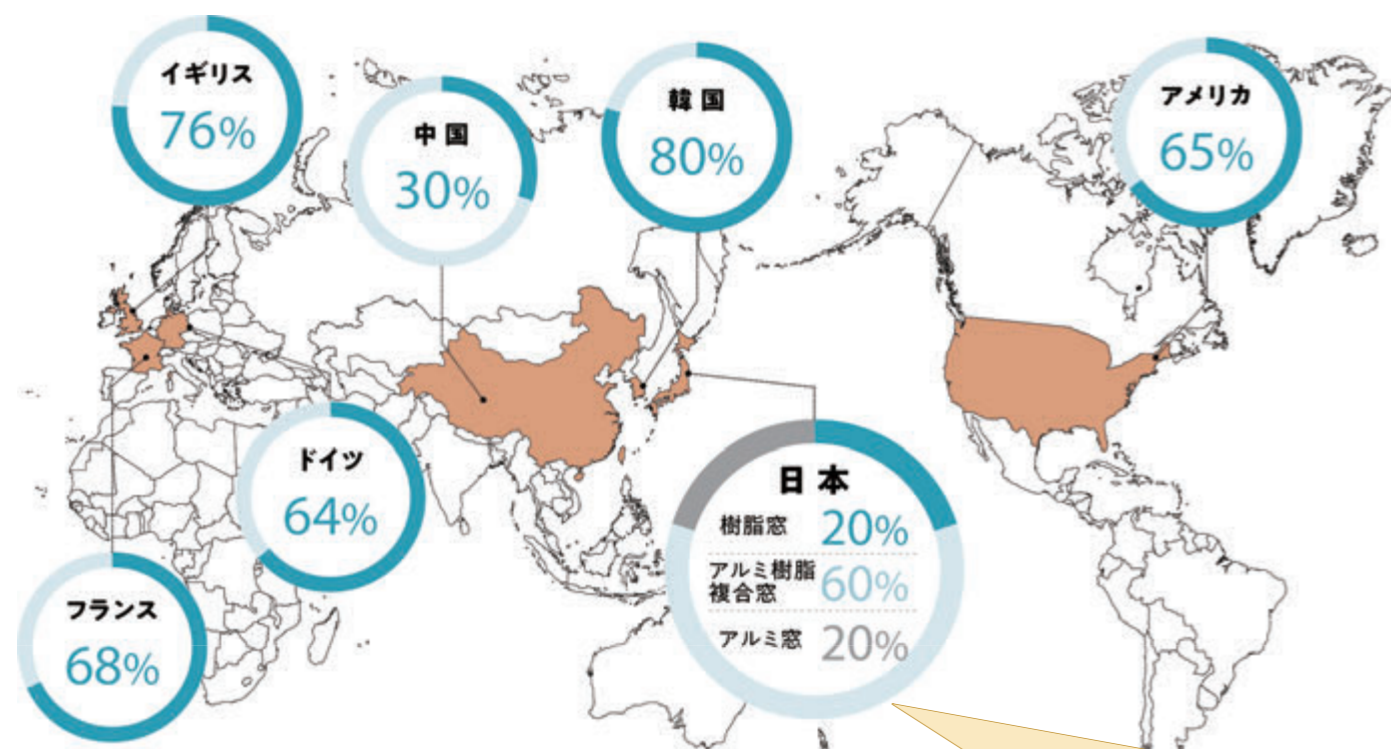


## 日本の未来を考える 樹脂窓のすゝめ。



現在、世界では多くの住宅で樹脂窓が取り入れられていますが、日本での普及率は未だ20%。しかし、近年は日本でもより良い住まいを求めている方々が、樹脂窓に注目しているのです。そこで今回は、樹脂窓が選ばれている理由を、ご紹介します。

出典：[日本] 平成31年住宅建材使用状況調査、日本サッシ協会（2018）、[イギリス、フランス、ドイツ] Interconnection Consulting(2016) [アメリカ] Home Innovation Research Labs（2013）  
[中国] 樹脂サッシ普及促進委員会（2000）、YKK AP調べ、[韓国] 日本板硝子（株）調査データ（2011）

### 樹徳スタッフが選ぶ「私が好きな埼玉県のお薦めスポット」Vol.029

#### 「寒い冬こそ行ってほしい!冬のお出かけ」編

いよいよ師走、今年も余すところあと4週間弱となりましたね。さて、今回は、冬限定で貴重な体験ができるお出かけスポットを2つ、ご紹介します。「冬限定」と言われたら行ってみたいくなりませんか?!

営業サポートチーム  
松崎 恵美子



#### 長瀬ラインくんだり ぽかぽか こたつ舟 (冬季限定)

埼玉県秩父郡長瀬町長瀬 489-2

長瀬・岩畳の冬景色を背に、特製のこたつで温まりながら、のんびりと遊覧できます。お食事やお飲物の持ち込みは自由なので、ミカンやお酒を持ち込み、家族団らんを楽しんでも良さそうですね。運行期間は2020年1月1日(水)から2月29日(土)、所要時間は約20分です。初詣や秩父三社巡りと一緒に、ちょっと粋な船旅をぜひともご堪能ください。



#### 秩父 三十槌の氷柱

埼玉県秩父市大滝 4066

秩父と云えば春の芝桜や冬の秩父夜祭などが有名ですが、新たな冬の風物詩 " 秩父路三大氷柱 " の一つ「三十槌の氷柱」です。天然の氷が見せる光景は超絶景と云われる一級の芸術品。見頃は、毎年1月上旬から2月下旬頃。大滝氷まつりの期間中、夜間にライトアップされ、昼間とは違った絶景が楽しめます。ぜひ一度足を運んでみてください。

### 樹徳は創業明治38年、木と共に1世紀

経営理念・より良い住環境をつくり手と共に住まい手へ…

人々の暮らしの中で木は常に人と密接した存在として必要不可欠なものです。目には見えない様々な場所で形を変え、人々の暮らしを支えています。家も木が形を変え、生活に密着しているもののひとつです。寝食を共にする家族の中で共有する最も身近な存在といえるでしょう。私たちは木を通じて、より良い環境を目指して前進する皆様の全力で応援することに日々精進を怠らず皆様と共に歩み続けます。



■会社名の由来  
創業者初代星野徳次郎が浦和にあった樹屋という材木商で修行した後、大宮で店を出すにあたって、修行した店の屋号と本名の一字を合わせて「樹徳」としたものです。



■本社  
〒330-0804 埼玉県さいたま市大宮区堀の内町1-697  
TEL:048(658)5600 FAX:048(658)5605 e-mail:masutoku@masutoku.jp

■大宮営業所  
〒330-0804 埼玉県さいたま市大宮区堀の内町1-697  
TEL:048(658)5600 FAX:048(658)5605

■伊奈配送センター  
〒362-0811 埼玉県北足立郡伊奈町西小針6-127-1  
TEL:048(729)2000 FAX:048(729)2001

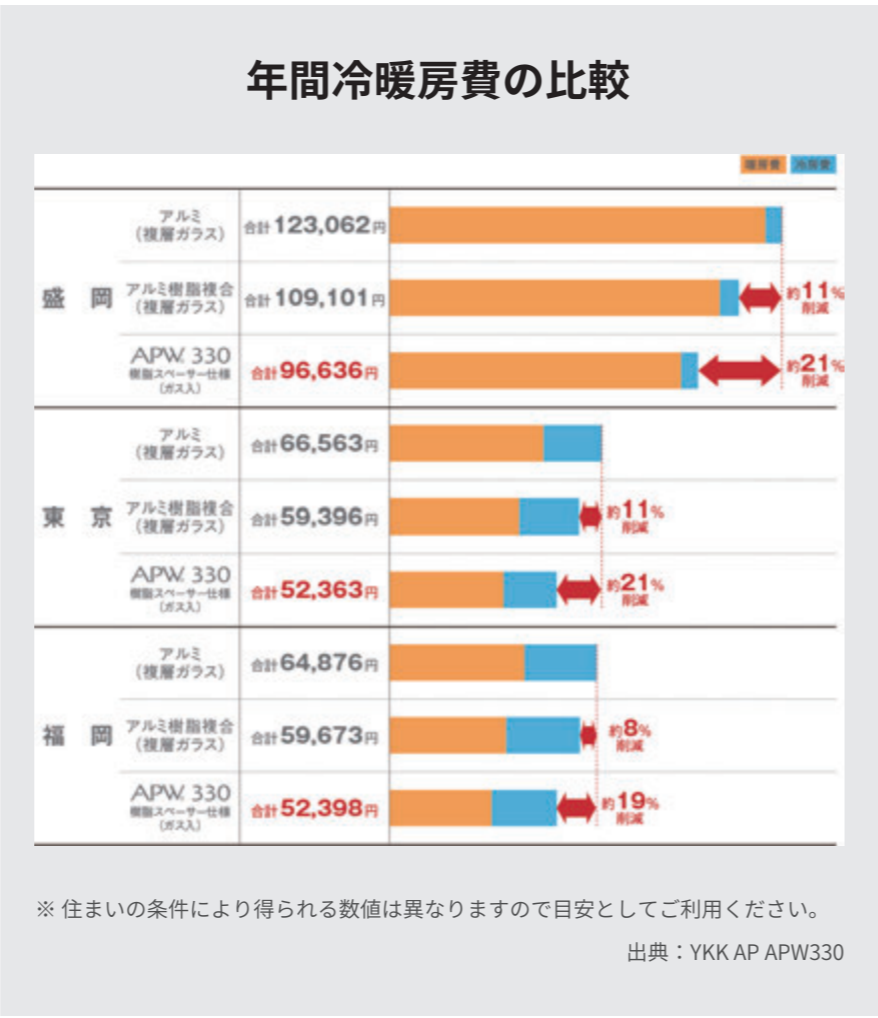
# 光熱費の節約に成功!?

お客様の家へ訪問すると、断熱性能の低い窓のお家もあるかと思えます。そのようなお客様に、是非とも勧めていただきたいのが、樹脂窓です。

- 樹脂窓にするという事は、メリットがたくさんあります。
- 住まいの地域や気候に合わせて、窓が選べる。
- 暑い夏でも過ごしやすい。
- 寒い冬でも家の中がポカポカ。
- 冬の健康リスクが少ない。
- カビ、ダニの温床になりやすい結露を低減できる。
- 光熱費の節約になる。

など、色々ありますが、やはりお客様が喜ぶ一番のメリットは、「**光熱費の節約になる**」、これではないでしょうか。低断熱の窓は、冷暖房の効が悪く、光熱費もムダにかかってきます。冷暖房の使用を我慢して節約するのではなく、効率をアップさせる事で、小さなエネルギーで快適に住めるローエネな暮らしが実現できます。

高断熱の樹脂窓を選んでいただく事で、住まい全体の断熱性能を高め、光熱費をグンと節約する事ができるのです。それでは、左のグラフで確認してみましょう。



このグラフは、年間の冷暖房費を表しています。これまで、日本の住宅の主流でもあるアルミサッシ(複層ガラス)の窓に比べて、断熱性の高いアルミ樹脂複合窓(複層ガラス)やYKK APさんのAPW330の窓にする事で、設置する地域、気候によって冷暖房費が約8%〜約21%もダウンします。

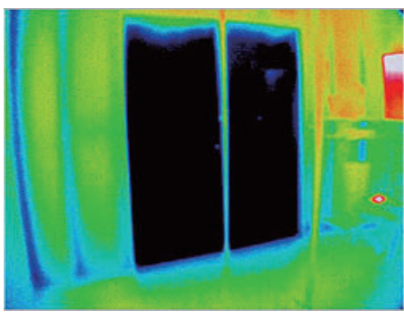
そして、光熱費を節約できるだけでなく、室内外の温度差も少なくなります。よって、住まいの快適性はグンとよくなります。

「寒いけど、光熱費を節約したいから、暖房を我慢しよう...。」とお悩みのお客様が周りにいましたら、「樹脂窓に変えるだけで、無理なく節約ができますよ!」と、樹脂窓を紹介してあげてくださいね。

樹脂窓について、もっと詳しく知りたい工務店様がいらっしゃいましたら、榊徳の営業担当までご連絡くださいませ。

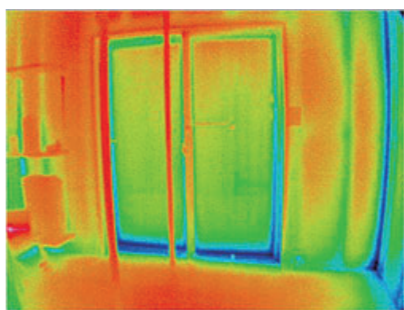
# 樹脂窓の3メリット〜冬編〜

## その1 寒い冬でも家の中がポカポカ



アルミサッシ(単板ガラス)

左の画像は、床暖房停止後4時間経過した部屋を、サーモグラフィカメラで撮影したものです。アルミサッシの窓ガラス(画像上)だと、冷えたアルミサッシの影響で部屋全体の温度が低下しているのがわかります。



樹脂窓 Low-E 複層ガラス(遮熱タイプ)

一方で、樹脂窓(画像下)だと、2枚のガラスで空気を挟み込んだ複層構造になっています。単板ガラスの約4倍の断熱効果で、部屋全体がしっかり保温できています。

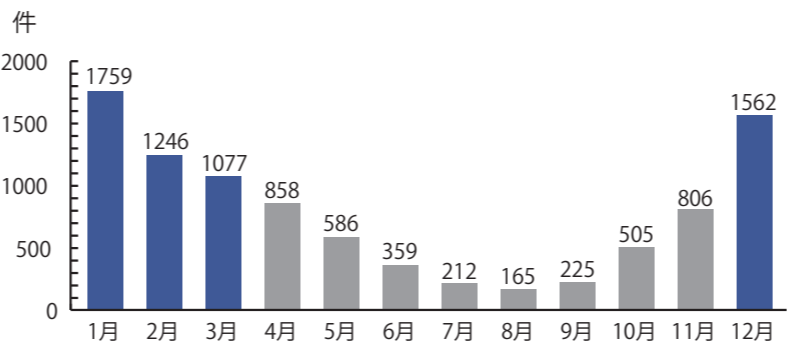
出典：YKK AP かんたんマドリモ

## その2 健康リスクが少ない

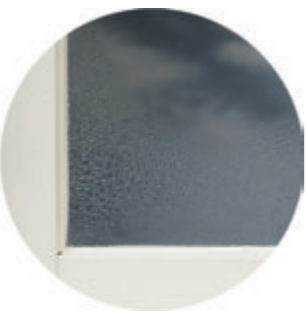
冬の浴室では、心肺停止リスクが急増しています。原因は、居室から浴室の急激な温度変化です。浴室での健康リスクによる年間死亡者数は、交通事故死亡者数の約2.4倍にもなります。

下のグラフは2011年、入浴中の心肺機能停止者数を表しています。12月、1月をピークに、冬季に集中しています。

樹脂窓にする事で、居室との温度差を解消し、浴室での事故を未然に防ぐ事ができるのです。



## その3 窓の結露を低減できる



アルミサッシ(単板ガラス)

窓の結露の原因は、冷えた窓が室内の空気中の水蒸気を冷やして水滴を発生させるためです。

左の画像は、同じ寒さ・湿度(室外温度0.6度、室内温度25.3度、室内湿度40.1%)の窓です。この差は一目瞭然。冬でも冷えにくい樹脂



樹脂窓 Low-E 複層ガラス(遮熱タイプ)

窓なら、フレームにもガラスにもほとんど結露が見られなくなります。

また、樹脂窓にする事で、カビ・ダニが軽減できるので、家族の健康や住まいの長持ちにも繋がります。

(結露の抑制は美肌にも効果的なんだとか...)

出典：YKK AP かんたんマドリモ

### 編集後記

空気の出入りが多いサッシを「樹脂枠」にすることで、光熱費の節約や健康リスクの低減につながるのですね。より快適で暖かい冬を過ごして頂けるよう、是非お客様におすすめてみてください！ 横森 雅子